

# ウェルビーイングの実現と令和の日本型学校教育がめざすものーICT活用を手段に

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問  
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

<http://smizok.net/>

E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)



【略歴】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、教授を経て、2018年に桐蔭学園へ。2019年同理事長、現在に至る。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。

\* 詳しくはスライドの最後にあるプロフィールをご覧ください

# 桐蔭学園) 幼稚園・小学校・中等教育学校・高等学校・大学 (桐蔭横浜大学)



## 仕事・社会へのトランジションを見据えたアクティブラーニング/学校教育改革



下のキーワードのいくつかをつなげてお話しただけだとありがたいですが、基本的には先生に一任です。

「個別最適な学びと協働的な学び」

「小中高の連携(系統性・連続性)」

「教育DXとこれからの学校教育」

「ウェルビーイング」

「次期学習指導要領のイメージ」

※展望や予測

ウェルビーイングの実現と令和の日本型学校教育がめざすもの—ICT活用を手段に

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問  
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

<http://smizok.net/>  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)



【略歴】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、教授を経て、2018年に桐蔭学園へ。2019年同理事長、現在に至る。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。

\* 詳しくはスライドの最後にあるプロフィールをご覧ください

# 本日の内容

- ① 次期学習指導要領を見据えても、まずは現行の学習指導要領の徹底
- ② 主体的な学び、深い学びをしっかりと理解して、個別最適な学び、協働的な学びがどこまで必要なのかを考える
- ③ 教育DXとこれからの学校教育
- ④ 次期学習指導要領「ウェルビーイング」？

※その他「小中高連携」「働き方」「不登校」「教員不足」など、訊きたいことがありましたら、質問してください。時間に余裕があればお答えします。



質問は、講義の最後にも設けますが、Zoomのチャットでも随時受け付けますので、お気軽に出してください。

# 本日の内容

- ① 次期学習指導要領を見据えても、まずは現行の学習指導要領の徹底
- ② 主体的な学び、深い学びをしっかりと理解して、個別最適な学び、協働的な学びがどこまで必要なのかを考える
- ③ 教育DXとこれからの学校教育
- ④ 次期学習指導要領「ウェルビーイング」？

# 資質・能力を育てるAL

- お互いの顔・目を見る
- スマイル
- 適度にうなづく
  
- 個—協働—個の学習サイクル  
(書く) (話す) (書く)
- メモを取る



# 《福津市上西郷小学校の事例》

「英語力」「対話力」向上に向けた新教科「英会話科」、新領域「ダイアログの時間」の開発

はじめに… 【12月英会話重点単元～ 5・6年お互いの文化のイチオシを伝え合おう～】

相手を  
受けとめて  
聴く

相手に  
応じて  
伝える

円滑に  
対話を  
続ける



よりよい  
関係を  
つくる



発表校の資料が  
ほしい方はこちら

# 溝上の当日のコメント

- ・小学校の教育課程でSociety5.0人材を視座にしている点がすばらしいです。

※現行学習指導要領「社会に開かれた教育課程」

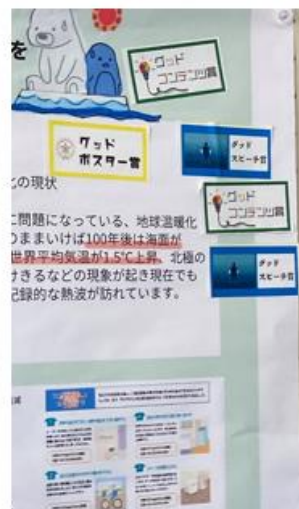
※中教審 幼保小の架け橋部会の審議経過報告「0～18歳まで見通した学びの連続性」

※中教審答申『教育振興基本計画』（2023.3）

- ①持続可能な社会の創り手の育成（＝Society5.0人材）
- ②日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上

- ・課題にしている「対話力」は、主体的・対話的で深い学びの「対話」とやや異なり、まさにSociety5.0人材に必要な大人の「対話」が取り扱われている。Great!!!です。

### 学習成果をポスターセッションで発表







小学校でもメモをとるように指導されている

# 学校教育の社会的機能の見直し

- 雇用構造の変化（正規・非正規雇用、日本的雇用の衰退、一般化する離転職など）
- 情報化・グローバル化
- 人工知能（AI）、第4次産業革命、Society 5.0
- 予測困難な変化の激しい、問題解決の社会



学校から仕事・社会への**トランジション**（移行）



個と協働のバランス（対話的・協働的なワーク）

# アクティブラーニング型授業

講義＋アクティブラーニング（書く・話す・発表する等の「外化」）

大  
学



+



中  
学・高  
校

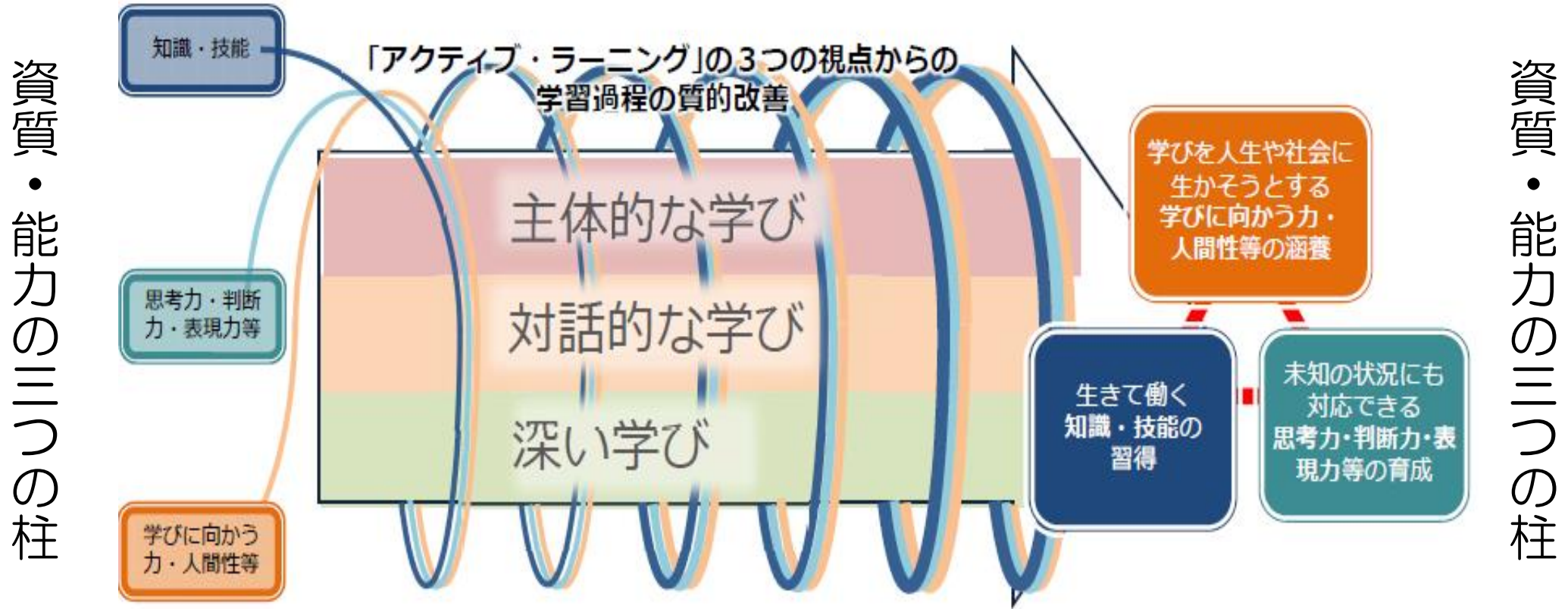


+



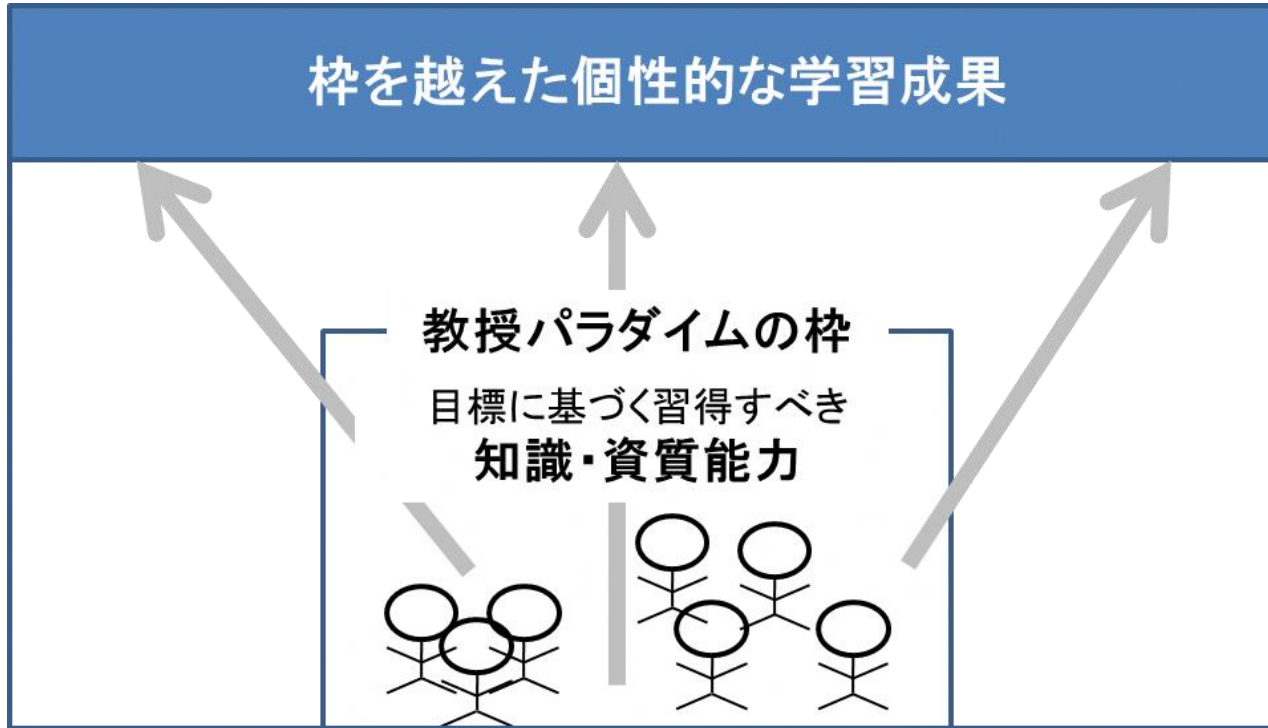
# 新学習指導要領

## 主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」の視点）



# 教授パラダイムから学習パラダイムへの転換

## 学習パラダイム



## 政府の施策との関連

○ 学士課程答申（2008年）、平成28年答申（学習指導要領改訂）（2016年）

「何を教えるか」よりも  
「何ができるようになるか」

○ [高等教育] グランドデザイン答申（2018年）

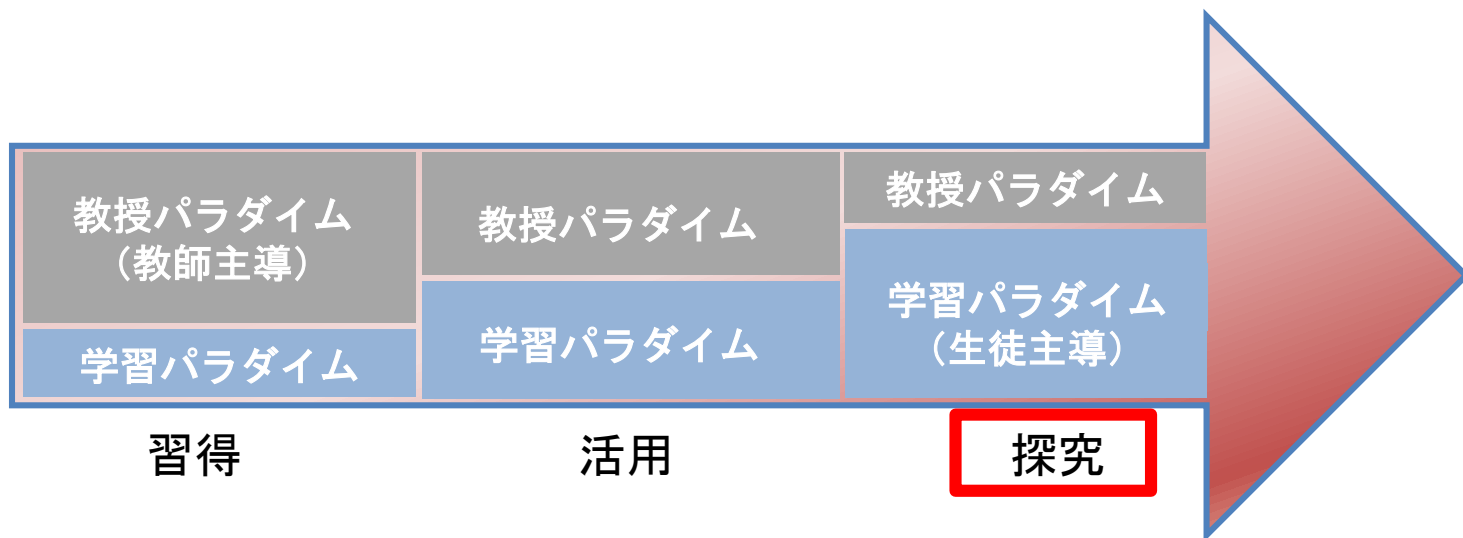
「何を教えたか」から  
「何を学び、身に付けることができるのか」への転換



# 教授学習パラダイムと習得・活用・探究

(2008年学習指導要領)

知識理解  
基礎的・基本的な



個性的な学習成果



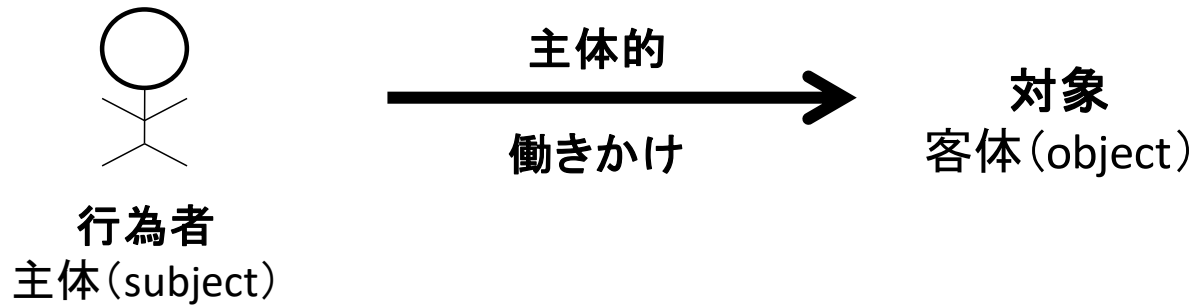
# 本日の内容

- ① 次期学習指導要領を見据えても、まずは現行の学習指導要領の徹底
- ② 主体的な学び、深い学びをしっかりと理解して、個別最適な学び、協働的な学びがどこまで必要なのかを考える
- ③ 教育DXとこれからの学校教育
- ④ 次期学習指導要領「ウェルビーイング」？

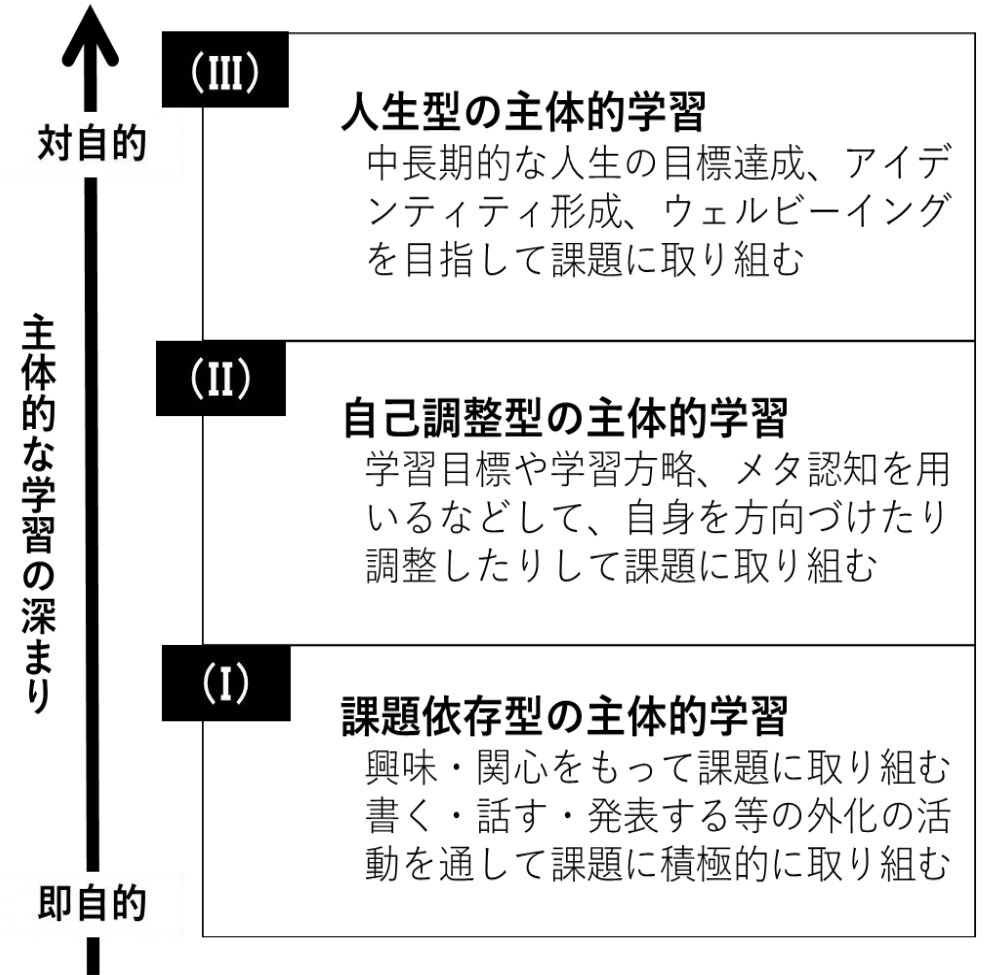


# 主体的な学びとは

「行為者（主体）が対象（客体）にすすんで働きかけるさま」（『日本国語大辞典（第2版）』）



＜主体的な学び＞（新学習指導要領）  
学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連づけながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動をふり返って次に繋げる学び。



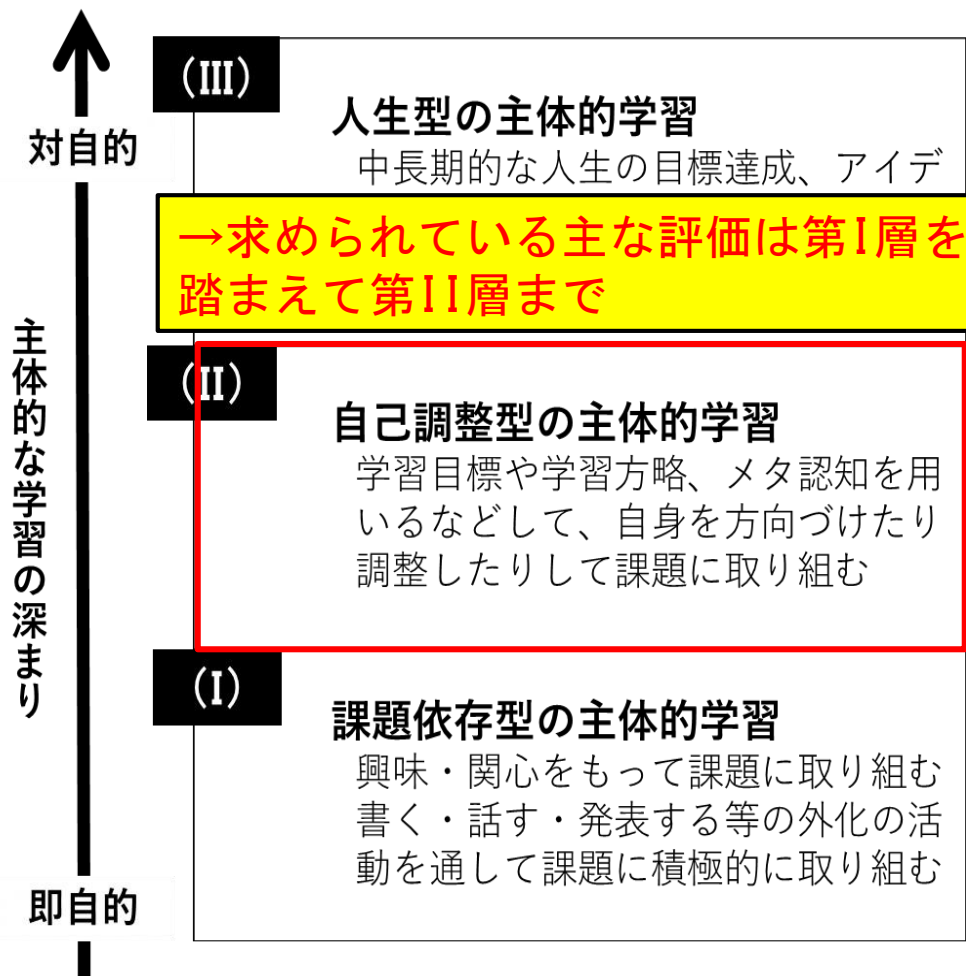
## ①粘り強さ

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする側面

## ②自己調整

①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面

具体的な評価方法としては、ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察や、児童生徒による自己評価や相互評価等の状況を教師が評価を行う際に考慮する材料の一つとして用いることができます。



# 深い学びとは「接続 (connection)」を原義とする

**意味 (原義: connection)**  
(あるものとあるものが繋がること)

知識・事象

**浅い学習 (surface learning)**

知識を他の関係なしに単独で理解すること  
(=棒暗記)

**深い学習 (deep learning)**

知識を既有知識や経験、信念、疑問などと繋げて理解すること (=有意味学習)

事実・知識

転移  
概念化

原理・一般化

事実に知識	個別的技能
(例) ・ヒトラーの台頭	(例) ・年表の作成
転移可能な概念	複雑なプロセス
(例) ・戦争における手段と目的 (e.g. 原爆)	(例) ・歴史的な探究
原理と一般化	
(例) ・戦争の中には“正義の”戦争とみなされるものがある	

マクタイとウィギンズの知の構造

教授パラダイムから学習パラダイムへの転換

学習パラダイム

枠を越えた個人的な学習成果

教授パラダイムの枠  
目標に基づく習得すべき  
知識・資質能力

政府の施策との関連

- 学士課程答申 (2008年)、平成28年答申 (学習指導要領改訂) (2016年)  
「何を教えるか」よりも  
「何ができるようになるか」
- [高等教育]グランドデザイン答申 (2018年)  
「何を教えたか」から  
「何を学び、身に付けることができるのか」への転換

Readings 溝上慎一 (2020). 社会に生きる個性—自己と他者・拡張的パーソナリティ・エージェンシー— 東信堂

教授学習パラダイムと習得・活用・探究  
(2008年学習指導要領)

基礎的解・基本的な

教授パラダイム (教師主導)

教授パラダイム

教授パラダイム

学習パラダイム (生徒主導)

学習パラダイム

習得

活用

探究

個性的な学習成果

探究プロセス

- ① 課題の設定
- ② 情報の収集
- ③ 整理・分析
- ④ まとめ・表現

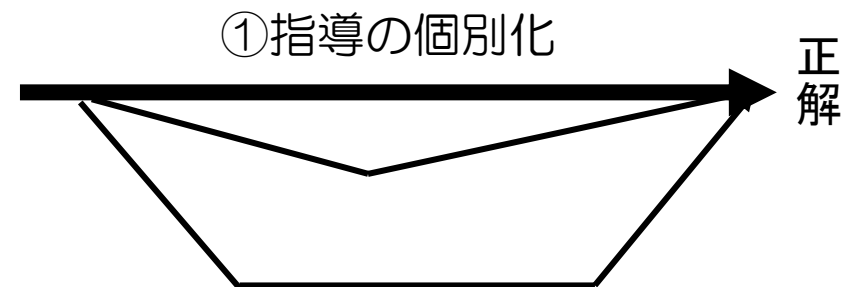
探究的な学習で求められる力は、習得・活用の学びにおいても活用されるべき

文  
献  
・溝上慎一の教育論 <http://smizok.net/education/>  
(理論)教授パラダイムから学習パラダイムへ  
(用語集)習得・活用・探究

31

# 個別最適な学び

- ①指導の個別化（＝学習プロセスの個別最適）  
→プリントワーク、AIドリル
- ②学習の個性化（＝学習成果の個別最適）



### 教授パラダイムから学習パラダイムへの転換

学習パラダイム

枠を越えた個性的な学習成果

教授パラダイムの枠  
目標に基づく習得すべき  
知識・資質能力

政府の施策との関連

- 学士課程答申（2008年）、平成28年答申（学習指導要領改訂）（2016年）  
「何を教えるか」よりも  
「何ができるようになるか」
- [高等教育]グランドデザイン答申（2018年）  
「何を教えたか」から  
「何を学び、身に付けることができるのか」への転換

Readings 溝上慎一（2020）. 社会に生きる個性—自己と他者・拡張的パーソナリティ・エージェンシー— 東信堂

### 教授学習パラダイムと習得・活用・探究

（2008年学習指導要領）

知識的・基本的な

教授パラダイム （教師主導）	教授パラダイム	教授パラダイム
学習パラダイム	学習パラダイム	学習パラダイム （生徒主導）
習得	活用	探究

個性的な学習成果

探究プロセス

- ①課題の設定
- ②情報の収集
- ③整理・分析
- ④まとめ・表現

← 探究的な学習で求められる力は、習得・活用の学びにおいても活用されるべき

探究プロセス

- ①課題の設定
- ②情報の収集
- ③整理・分析
- ④まとめ・表現

〔文献〕  
・溝上慎一 の教育論 <http://smizok.net/education/>  
（理論）教授パラダイムからから学習パラダイムへ  
（用語集）習得・活用・探究

31

# 「対話的な学び」と「協働的な学び」との分別

(主体的・対話的で深い学び)

cooperative learning

小学校

個別最適な学び

対話的な学び



全体指導での対話的な学び



ペア・グループワークでの対話的な学び

中学校

協働的な学び

協働的な学び



collaborative learning 探究的な学び



STEAM

高等学校

個別最適な学び

大学短大

対話的な学び  
協働的な学び

Society 5.0

# 本日の内容

- ① 次期学習指導要領を見据えても、まずは現行の学習指導要領の徹底
- ② 主体的な学び、深い学びをしっかりと理解して、個別最適な学び、協働的な学びがどこまで必要なのかを考える
- ③ 教育DXとこれからの学校教育
- ④ 次期学習指導要領「ウェルビーイング」？

# 桐蔭学園の「学びを止めない」ーハイブリッドな学び（対面+ICT）

自宅学習期間の双方向型オンライン授業（4～5月）

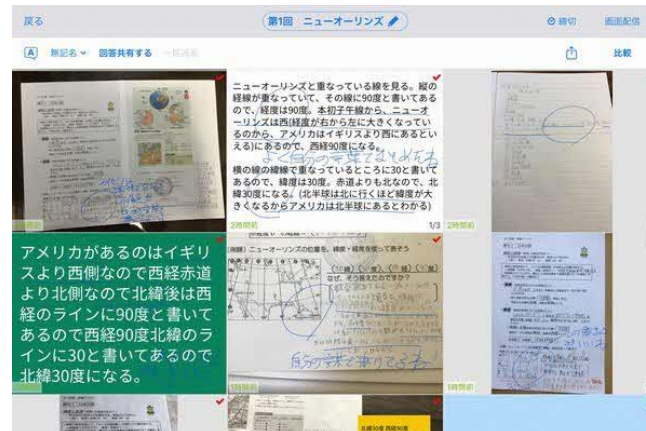
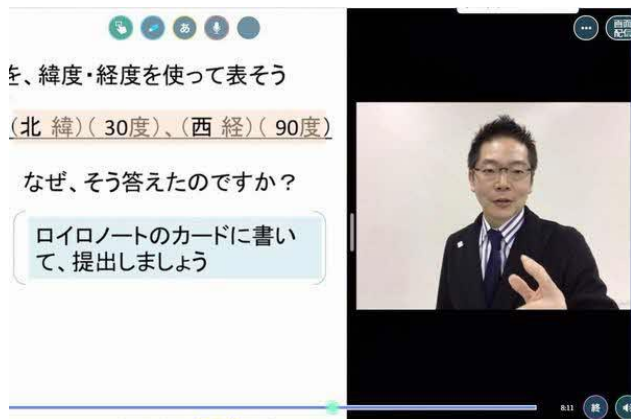
1 時限30分×6時限の短縮授業

コロナ初期のスライドです



桐蔭学園中等教育学校

コロナ禍の前からiPadを用いたICT教育の推進。これがあってこそ「学びを止めない」ができた



ロイロノート・スクールを用いた双方向型オンライン授業



Cisco Webex Meetingsを用いたグループ会議

# 感染対策を徹底しながらALを止めない

～桐蔭学園アクティブラーニング型授業

コロナ初期のスライドです



桐蔭学園高等学校（6月1週目）  
※授業の再開はここから始めました



桐蔭学園高等学校/中等教育学校  
※2学期開始（8月夏休み明け）、机を離れた形で



桐蔭学園小学校（3年生「科学」）ほか  
実験でわかったことを班で発表 ※9月の授業です。

# ICTを活用した個別最適な学び支援

コロナ初期のスライドです

1 ← そのうちの1つ  
2 ← 2等分

にぶんのいち

Q. 3人で分けたときの1人分のケーキは?

さんぶんのうち

個

答え

Q. 5人で分けたときの1人分のケーキは?

個

答え

目標進捗管理 - Google Chrome

lms.catchon.jp/teacher/Apl/surala.php

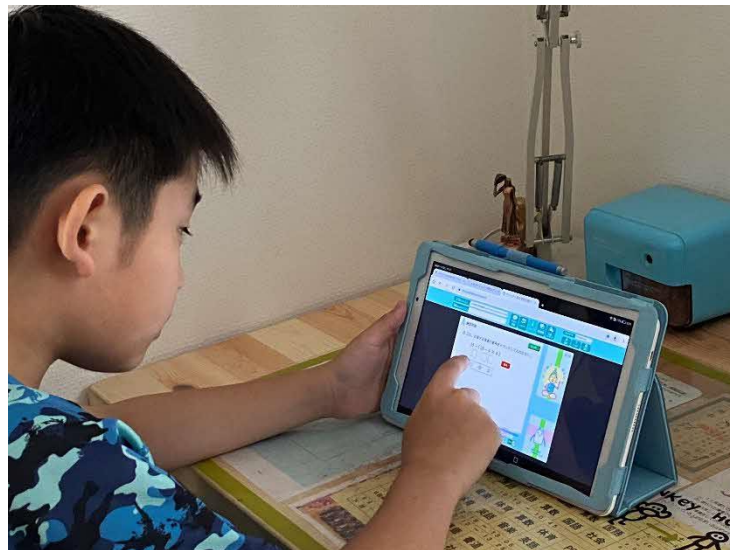
グループ：2020年3-1の生徒の目標進捗状況

目標名 期間： 2020/09/01 ~ 2020/09/22

表示項目の変更  英語  国語  数学  理科  社会  その他 検索

生徒ID	名前	目標進捗状況(達成した目標/すべての目標)	詳細確認
13552080		(10/26)	詳細確認
13552098		(4/26)	詳細確認
13552106		(3/26)	詳細確認
13552114		(6/26)	詳細確認
13552122		(3/26)	詳細確認
13552130		(0/26)	詳細確認

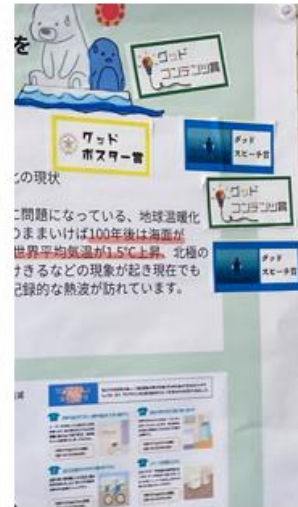
進捗をレポートとして出力 目標進捗からまとめて再登録



(桐蔭学園小学校)  
「すらら (AI搭載)」

(桐蔭学園中学校・中等教育学校前期)  
※英語のパフォーマンス課題の20%分が「すらら」で指定。生徒の進捗状況が可視化される

### 学習成果をポスターセッションで発表



**No256**

# 桐蔭学園小学校の 探究的な学習

シンキングツールが教科学習と探究を繋ぐ



溝上慎一の教育論「動画チャンネル」(基本的に毎週水・土に配信しています)

Number 9(桐蔭学園)

画面  
配信

# ②シンキングツールを用いた 桐蔭学園小学校の2年間の成果と課題 (公開研究会2022年2月19日実施)

うれしさもあって、  
雪景色が特別き  
感じられる。

まるで雪の

ウクウクウク

見渡す限り銀世界

ツールを利用してわき上がる子供が思考する意欲！



仕事の特徴探しに集中  
(20分)

# 本日の内容

- ① 次期学習指導要領を見据えても、まずは現行の学習指導要領の徹底
- ② 主体的な学び、深い学びをしっかりと理解して、個別最適な学び、協働的な学びがどこまで必要なのかを考える
- ③ 教育DXとこれからの学校教育
- ④ 次期学習指導要領「ウェルビーイング」？



溝上慎一著（2024.1.23刊行）

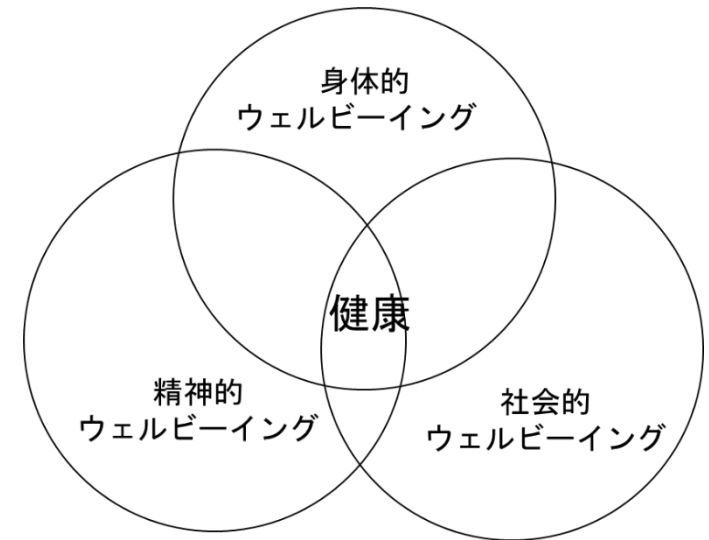
『幸福と訳すな！ウェルビーイング論  
—自身のライフ構築を目指して—』  
（東信堂）

## 日本社会に根差したウェルビーイングの向上

○ ウェルビーイングとは身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むものである。また、個人のみならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的に良い状態であることを含む包括的な概念である。

### POINT

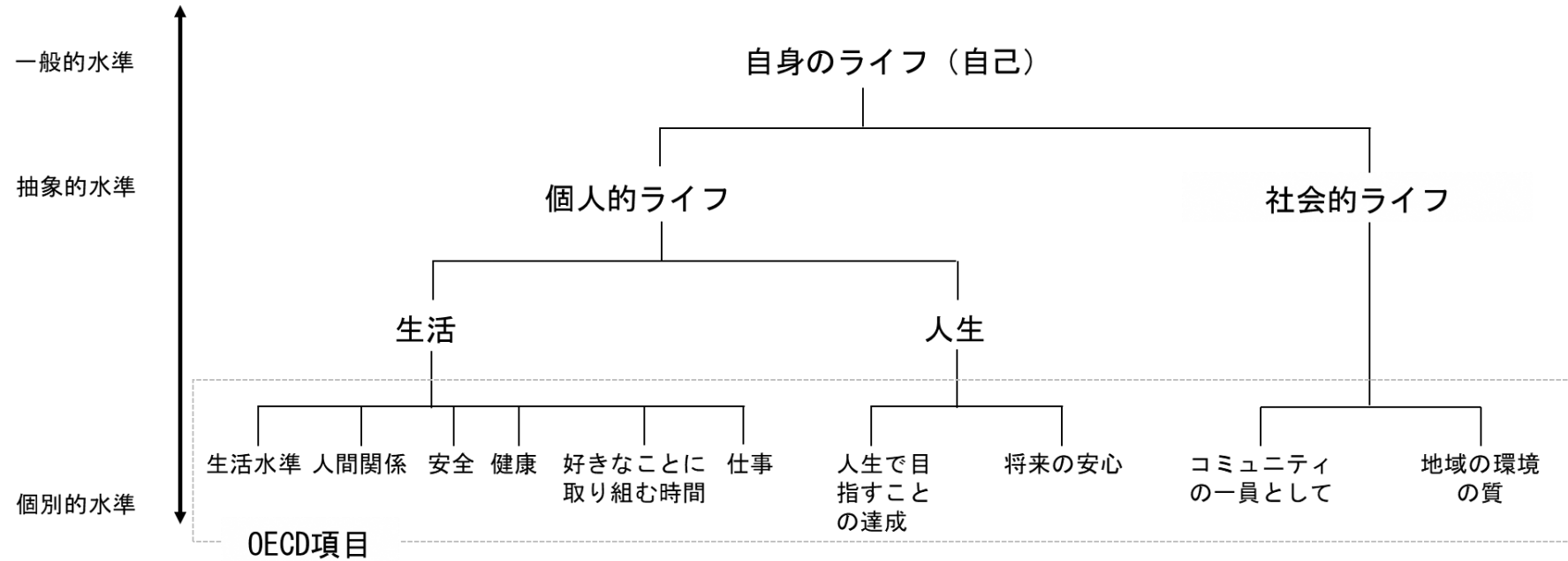
- ・ 身体的・精神的・社会的に良い状態
- ・ 日々の生活から人生までの幸福を対象とする
- ・ 個人の良い状態だけでなく、地域・社会の良い状態をも対象とする



WHO（世界保健機関）憲章（1948）における「健康（health）」の定義

(溝上の定義)

ウェルビーイングとは、主観的に良しと評価する「自身のライフ」を過ごしている状態である



アリストテレスは『ニコマコス倫理学』で、「よく活動すること (Doing well)」「よく生きること (Living well)」の結果として感じられる幸福を論じた (=幸福・エウダイモニア論)。

〔文

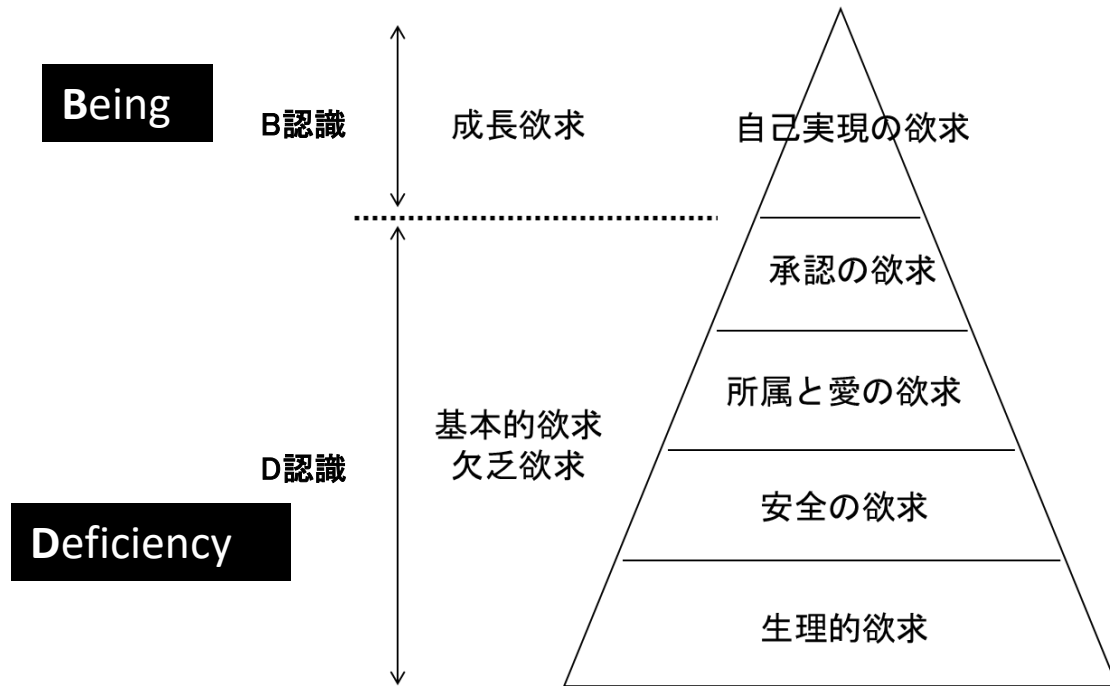
献 ・ 溝上慎一 (近刊) ウェルビーイング—自身のライフ構築を目指して— 東信堂

# ウェルビーイング前史 1950-1970年代

## マズローの欲求階層・自己実現論

## フロムの2つの存在様式の転換

- 持つ様式 (to have / having)
- ある様式 (to be / being)



生きがい (神谷美恵子, 1966)

〔文  
献〕

・マズロー, A. H. (著) 小口忠彦 (訳) (1987). 人間性の心理学 [改訂新版] 産業能率大学出版部

・フロム, E. (著) 佐野哲郎 (訳) (1977). 生きるということ

Fromm, E. (1976). To have or to be? New York: Harper & Row.

# 世の中での危ういウェルビーイングの用いられ方

- ウェルビーイングが高い社員は生産性が高い？
- 1986年から3年にわたってなされたアメリカ・カリフォルニア州の自尊感情プロジェクトの過ちを繰り返すな（＝自尊感情神話）

# ウェルビーイングから主体的な学びへ

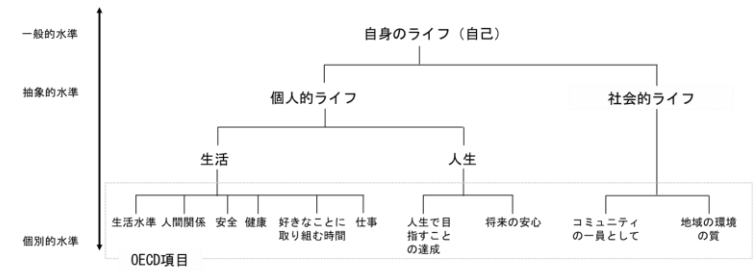
## 考え方

①様々な学習活動に対する満足や幸福などをアセスメントし、生徒の個別的ウェルビーイングを把握する

②ウェルビーイングの視点は、主体的な学び・エージェンシの意義をいっそう高め、教科の学習活動から生徒一人ひとりのライフ構築（＝キャリア教育）に発展する可能性をもっている。

（溝上の定義）

ウェルビーイングとは、主観的に良しと評価する「自身のライフ」を過ごしている状態である

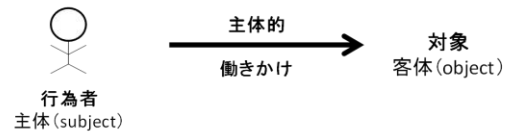


アリストテレスは『ニコマコス倫理学』で、「よく活動すること (Doing well)」「よく生きること (Living well)」の結果として感じられる幸福を論じた（＝幸福・エウダイモニア論）。

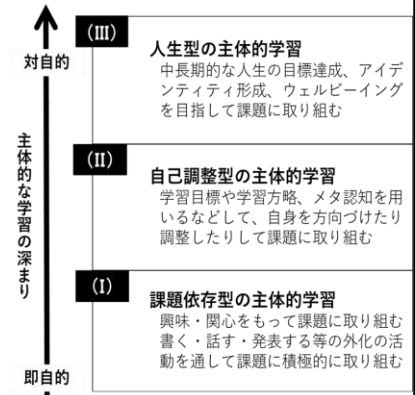
〔文  
献〕 溝上慎一（近刊）ウェルビーイング—自身のライフ構築を目指して— 東信堂

## 主体的な学びとは

「行為者（主体）が対象（客体）にすすんで働きかけるさま」（『日本国語大辞典（第2版）』）



＜主体的な学び＞（新学習指導要領）  
学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連づけながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動をふり返って次に繋げる学び。



〔文  
献〕 溝上慎一（2020）. 社会に生きる個性—自己と他者・拡張的パーソナリティ・エージェンシー— 東信堂

# まとめ？振り返り？リフレクション？

- リフレクションとは  
事象を選ぶ・繋ぐ  
言語化する  
※「振り返り」では十分にリフレクション  
を言い表していない
- メタ認知的活動
  - ①モニタリング
  - ②コントロール

活動から未来が立ち上がる



# YouTube動画チャンネルのご案内

No149 新著の紹介(コーナー)

新著『授業が変わる学習評価深化論  
観点別評価で学力を伸ばす「学びの舞台づくり」』  
石井英真先生(京都大学教育学研究科准教授)

観点別評価を正しく理解し、  
うまく使ってほしい!



No20(心理学)

#6 心理学から見ると

「非認知能力」はどのような概念か

—小塩真司先生(早稲田大学教授)にインタビュー—



『非認知能力』をどのよう  
な視座で編集したかを聴  
きました!



No228 新著の紹介(コーナー)

特別支援教育にアクティブ・  
ラーニングは追い風?



涌井恵先生  
(白百合女子大学人間総合学部 准教)



No234 新著の紹介(コーナー)

元文部科学省キャリア官僚が  
問う『教育改革を「改革」する』

ピカピカのテクノロジー使って  
「個別最適化」やってれば、ま、それでええか

寺田拓真氏  
(元文部科学省キャリア官僚、広島県総務局付課長)



# 本日の内容

- ① 次期学習指導要領を見据えても、まずは現行の学習指導要領の徹底
- ② 主体的な学び、深い学びをしっかりと理解して、個別最適な学び、協働的な学びがどこまで必要なのかを考える
- ③ 教育DXとこれからの学校教育
- ④ 次期学習指導要領「ウェルビーイング」？

ご清聴有り難うございました

# プロフィール

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、2000年講師、2003年京都大学准教授、2014年教授を経て、2019年学校法人桐蔭学園理事長。桐蔭横浜大学学長（2020-2021）。京都大学博士（教育学）

<http://smizok.net/>



河合塾教育研究開発本部研究顧問、東京大学大学院教育学研究科客員教授、電通育英会大学生調査アドバイザー、日本青年心理学会理事、大学教育学会理事、文部科学省初等中等教育分科会教育課程部会臨時委員、日本学術会議連携会員、日本青年心理学会学会賞受賞（2013年）、日本教育情報学会論文賞（2023年）受賞

専門は、青年・発達心理学・教育実践研究（自己・アイデンティティ形成、学びと成長、アクティブラーニング、学校から仕事・社会へのトランジション、人生100年時代のキャリア形成など）。著書に『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』（2014東信堂、単著）、『学習とパーソナリティー「あの子はおとなしいけど成績はいいんですよね！」をどう見るかー』（2018東信堂、単著）、『社会に生きる個性ー自己と他者・拡張的パーソナリティー・エージェンシーー』（2020東信堂、単著）、『高校生の学びと成長に向けた「大学選び」ー偏差値もうまく利用するー』（2021東信堂、単著）、『インサイドアウト思考ー創造的思考から个性的な学習・ライフの構築へー』（2023東信堂、単著）、『高校・大学・社会 学びと成長のリアルー「学校と社会をつなぐ調査」10年の軌跡ー』（2023学事出版、編著）、『幸福と訳すな！ウェルビーイング論ー自身のライフ構築を目指してー』（2023東信堂、単著）など多数。